



#医学書院の新刊



《ジェネラリスト BOOKS》

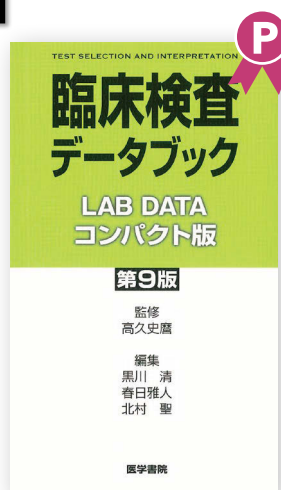
認知症はこう診る

初回面接・診断からBPSDの対応まで

上田 諭＝編

本体 3,800 円＋税／A5 判・264 頁／医学書院／2017

「認知症は日常的に診るけれど、イマイチ診方がわからない。薬を出すだけでいいの?」。そんなかかりつけ医のお悩みに効く本が登場! 当事者の「心」を理解して、治療やBPSDへの対応をうまく進めるコツを、豊富な事例をもとに具体的に提示。「病名は告知する?」「抗認知症薬って効くの?」といった疑問に答えながら、従来型認知症診療に新たな視点をもたらす1冊。



臨床検査データブック [コンパクト版]

第9版

高久史磨＝監修

黒川 清、春日雅人、北村 聖＝編

本体 1,800 円＋税／三五変・406 頁／医学書院／2017

小さいけれど、検査値ぎっしり詰まっています! 最新の『臨床検査データブック 2017-2018』から『コンパクト版 第9版』が飛び出しました。いつでもどこでも必要になる検査を中心に、約200項目をセレクト掲載。ポケットに入る大きさで、病棟・外来・実習など常に携帯可能な臨床検査の必携書。あなたの臨床と学習をサポートします。